

校長室の窓から **No.61**

☆☆☆☆五城目町立五城目小学校 校長室だより 平成30年1月30日(火)

寒さに負けない体づくり

- 創立 (143周年)
明治7年5月7日
- 児童数 278名
(H30.1.1日現在)
- 教職員数 45名



※スマートフォン
からもご覧に
なることが
できます。

2学期後半が始まって二週間が経過しました。大寒とともに厳しい寒さが到来し、先週は氷点下10度ほどまで冷え込む日もありました。それでも、登校班の子どもたちは見守り隊の永井さんや中村さんと元気よくあいさつを交わすとともに、一歩ずつしっかりと雪を踏み固めるかのように歩いている姿を見て、私自身も寒さに負けない体づくりに励んでいこうという気持ちをもらいました。いつも登下校の見守りをしてくださっている保護者や見守り隊、ボランティアのみなさんのおかげで今年も今のところ大きな事故がなく、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ただ、思わぬ事態はいつでも起きるとも限りませんので、子どもたちには繰り返し注意喚起をしていく必要があると考えています。どうかご家庭や地域でも雪道の歩き方やスクールバス乗降時の安全について繰り返し声をかけてくださるよう引き続きお願いいたします。

さて、五小っ子が楽しみにしていた児童会主催の「縦割り雪遊び集会」が29日の3校時に行われました。全校児童の健康管理を考慮して延期していただけに、久しぶりに晴れ渡った中での雪遊びは大いに盛り上がりました。縦割り班24グループに分かれ、雪をどれだけ高く積み上げられるか挑戦したスノータワーづくり。冬の体力づくりにも大いにつながる遊びになって1年生や2年生は大喜び、3年生～6年生も思い思いに雪に親しんでいました。



今年の雪質はパウダースノーのため雪を1m積み上げるのにも一苦労でした。それでも、1m50cm以上積み上げるグループが複数出るなど、お互いに知恵を出し合っ

て取り組んだ跡が随所に見られました。昨今、安全・安心な環境の中で「雪に親しむ、雪を楽しむ」という機会が地域ではなかなか見られなくなってきているように感じられるだけに、学校でも地域でも天候の状況をよく見て、みんなで外に出て大いに体を動かしてほしいと改めて感じました。

平成29年度の卒業式・修了式が近付いてきました。どの学年も落ち着いた雰囲気一年間の総まとめに入ってきています。2月15日にはPTA授業参観・懇談会がありますので、ぜひ五小っ子の成長した姿を直接ご覧いただきたいと思っています。また、懇談会では保護者同士、十分情報を共有してほしいと願っております。

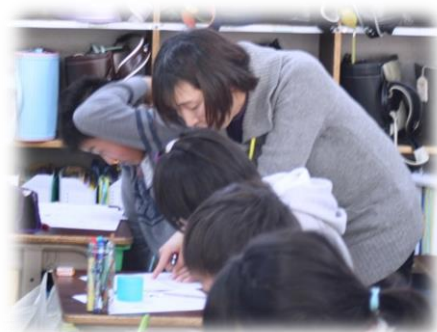


備えあれば憂えなし！

一 手袋・帽子のチェックを一

学校では東日本大震災の教訓を生かし、冬季の災害対策の一つとして、大地震を想定した避難訓練を1日に実施します。今回は建物の揺れがおさまることを確認した上で、子ども同士、放送の指示に従って安全に速やかに避難できるかどうか、災害が発生した時に自分の力で防寒対策をしっかりと取ることができているかなどを主なねらいとして、始業時刻直前の設定で行います。

毎年この時季に残念に思うことは、「手袋未所持」の子どもがかなり多く見受けられることです。災害は、いつどこで発生するか予測できません。突然、外で1時間も避難を余儀なくされた場合、帽子や手袋がなければ自分で自分の身を守ることは困難になることは明らかです。備えあれば憂えなし！今一度、ご家族みんなで災害時への備えを確かめ合い、お子さんの服装チェックをしてみてください。



1/30 5-2 この真剣さが成長の証

次年度リーダーを担う5年生。「6年生を送る会」に向け、いよいよ始動します。